

平成 30 年度 京丹波町事例検討会 報告

日時：平成 30 年 10 月 10 日（水）13 時 30 分～15 時 30 分

場所：京丹波町瑞穂保健福祉センター 2 階 集団指導室

参加者：京丹波町地域包括保健師、ケアマネジャー、理学療法士・作業療法士、三笑堂住宅改修担当者
南丹地域リハビリテーション支援センター

今回の事例検討会では住環境整備をテーマに研修会形式で行いました。まず、住環境を整備する上で知っておくべき事としてリハビリ職、住宅改修業者の観点からそれぞれ講義頂きました。その後、この地域で問題となる住環境の変更や介護給付のことを南丹地域リハビリテーション支援センターからお伝えしました。今回の事例検討会の目的である他職種が住環境や福祉用具に関する基礎知識を共通に持つということ、そのうえで京丹波町の地域課題を把握し、それぞれの専門職種の立場から行動できることを考える場になったと思います。より良い地域包括ケアシステムの構築には他職種がお互いの立場を尊重し、連携を取ることが一つ鍵になってきます。南丹地域リハビリテーションとしてはこのような取り組みを今後も続けていきたいと考えておりますのでご興味がある方は気軽に参加してください。

講義の風景



株式会社三笑堂様より
レンタル用の手すりを持参頂き、
実際に体験出来ました。



講義終了後、グループワークを行い、
講義の振り返りや情報交換を行いました。